

船夫代表梅野榮二郎外二名ト會見シ

事業主側ヨリ「組合側ヨリノ要求ニ對シテハ應スル余地ナキニ不況時ニ諸君ヲ失業セシムルハ欲セサルニ左ノ二案ノ依ラサレバ營業ハ成リ立タサルヲ以テ誠意マル交渉ヲ希望ストノ前提ノモトニ

第一案

現在支給スル仕込數ヲ要求スル場合ハ社整理ノ為メ十名ヲ截首シ其他ヲ従業セシム

第二案

解雇者ヲ出サス最低限度ノ生活保証ニ依リ全員ヲ使用スル事 (最低限度ノ仕込平均三十円)

トノ案ヲ示シ其何レカニテ解決シタキ旨ヲ力説シタルカ労働者側ニテハ三日後再會ヲ申込ム迄回答ヲ保留シテ會見ヲマレリ

尚労働者側ハ第一案ハ一蹴ニ第二案ニヨリ交渉ヲ進ムル意嚮ニシテ仕込金ハ四十五円ニ為ス度キ旨希望ヲ有セリ

事業主ニテハ平均三十三円程度ノ仕込金ナラバ一船住ヲ原側トス

ニ陸住者又積荷ノ場合ハ離船セザル事ノ条件ヲ付シテ承認シ

附帯条項ニ就テハ